

会 議 録

会議名 (付属機関等名)	川西市参画と協働のまちづくり推進会議 令和 2 年度第 1 回 A 部会		
事務局 (担当課)	総合政策部 参画協働課		
開催日時	令和 2 年 7 月 9 日(木) 午後 7 時 00 分から午後 9 時 00 分		
開催場所	川西公民館 講座室		
出席者	委員	藤本真里(部会長)、鈴木光義、加門文男、乾美由紀、田中真、赤木牧子、三善知子、名木田絢子	
	その他		
	事務局	総合政策部参画協働課 課長補佐、同課主任2名	
傍聴の可否	可	傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	<p style="margin-left: 20px;">1 開 会</p> <p style="margin-left: 20px;">2 議 事</p> <p style="margin-left: 40px;">(1) 今後の進め方等について</p> <p style="margin-left: 40px;">(2) A 部会のテーマ</p> <p style="margin-left: 80px;">(仮)「(地域・市民活動に対して、)やる気があり積極的だが取り組めていない人を巻き込んでいくには」</p> <p style="margin-left: 20px;">3 閉 会</p>		

1 開 会

事務局にて進行。

2 議 事

A部会テーマ

「(地域・市民活動に対して、)やる気や興味・関心が薄い方を巻き込んでいくには」

○協議事項

「多田東地区福祉委員会」の担い手募集のイメージをつめるため、部会メンバーが出向き一緒にワークショップを開催する。今回は、そのためのワークショップの内容や、日程調整などを話し合う。

○委員の意見・提案・地域の状況

①多田東福祉委員会の状況や考え(乾委員より)

- ・コロナの影響で多田東コミュニティの行事は、8月末に多田東マルシェがあるぐらい。
- ・例年の行事が中止になって、小さな課題の協議をする良い機会ではないかと思う。
- ・多田東の福祉委員会では、「助けてほしい」ことがあり、二人一組での有償ボランティアを募っている。
- ・活動内容は、ゴミ捨てなど、日常生活での困りごとがある。
- ・福祉委員会のメンバーが担い手になってしまうと、小さい中で回さなくてはいけないので、地域の方を巻き込んで広めていきたい。福祉委員会のメンバーは、コーディネーターとして活動する。
- ・福祉委員会としての考えは、A部会とのワークショップを通じて「こんな人に来てほしい」、「こんな人が地域にいたらいいな」などの思いを参考にカードを作成してもらい、コミュニティセンターで掲示して、それを見た方に「自分を呼んでる」という気づきをもってもらいたい。

②主な意見

- ・カードの紹介、内容の感想などをヒアリングして課題を引き出したい。
- ・川西市に提案するまでにブラッシュアップしていきたい。
- ・どのコミュニティ協議会でもボランティア(無償・有償)の募集はしている。
- ・地域によって課題は違うので、求める人材が違う。
- ・カードの内容は、集め方にするか、人材発掘にするか検討が必要。
- ・他のコミュニティ協議会では、有償ボランティアを募集する際に地域で使えるチケットを発行したが、使える場所などが限定されていて使用しづらかった。
- ・コミュニティの構成団体の自治会は、「自治会離れ」「高齢化」が進んでいるので、次世代に引き継げる方法を探している。
- ・次世代の意識啓発の方法として、防災士の研修を検討している。(防災の人材育成のため)

・地域組織の中に地区福祉委員会があり、社会福祉協議会と連携している。コミュニティ協議会での地区福祉委員会は、福祉委員会(部会)にはまっけていて、委員長や、メンバーが一緒で行事によって使い分けている。

・A部会の名称

「トラップカードを作る会」～やる気や興味・関心が薄い方を巻き込んでいくには～

・全体会での発表方法は、議事録を参考にする。

③今後のスケジュール

・多田東 福祉委員会とのワークショップの日程調整は、福祉委員会に合わせる。

・ワークショップでの部会メンバーの役割分担・内容を決める。

・活動してもらいたい人材のイメージや、募集による苦勞話をヒアリングしたい。

3 閉 会

事務局にて進行。

○事務局

次回の開催について日程調整をお願いします。